



病児保育室

2023年 春号

ポッぽだより



ドキドキワクワクしながら迎えた四月。うららかな春の陽気と共に、今年度がスタートしました。今年度も引き続き、子供たちが安心して過ごせる場所になるように努めていきたいと思ひます。新年度は環境が変わり、緊張や不安で心も身体もいつも以上に疲れが溜まり、体調不良になる事も多くなると思ひます。そんな時は、病児保育室ポッぽをご利用下さい。

病児保育室のご案内

4月は、育児休暇明けで職場に復歸される方も多いかも知れません。

保育園や幼稚園は子供たちの集団生活の場。集団生活をしていなかった子が入園すると、多くの病原体にさらされ、毎週のように熱を出すことも...でも、これはいつかは集団生活を経験しなくてはいけない以上、必要な免疫をつける為の通過儀礼です。何度も風邪を繰り返すうちに色々な抗体を作れるようになった子供は、少しずつ戦う力がアップしてきます！3歳を越えれば風邪をひく頻度もぐっと減りますので、ご心配なく(^^♪

病児保育室ポッぽは、和泉市の委託を受けて、お子様が病気になった際に仕事を休まなくてはならない保護者の方への子育て支援を目的に開設されました。

子供が病気になったけど、仕事の都合がつかない...そんな時は、病児保育室の利用も、選択肢の一つです。分からないことや質問があれば、お気軽に病児保育室ポッぽまでお電話ください。

☎0725-51-0037

詳しくはなかじまクリニックのHP インスタグラムをご覧ください。



見てね！



楽しいよ～(^^♪



今年度は、インフルエンザの流行もあり、1月～3月はインフルエンザでの利用が多く、熱が下がり回復期になると活気も戻り、元気に過ごす子供たちです。



この作品は年長さんが作り上げたレゴブロックです。色々考えながら、集中して作り上げていました。そんな時、保育士は隣で静かに見守ります。見守っていると、本当に試行錯誤しながら、組み替えて、色合いも悩みながら作っている姿に感動します。出来上がると、嬉しそうに、ここはな～と工夫した事、苦労した事を教えてくれます。そんなおしゃべりの時間がとっても楽しいです(^^♪